

評価基準及び配点

【別紙 1】

評価事項	評価項目	配点
1 企業に関する事項	(1) 業務に対する基本的な考え方について	10
	(2) 業務における実施体制について	
	(3) 指令センターの運用までのスケジュールについて ① 更新に伴う運用制限を軽減するための工夫 ② 更新を行うにあたり実施する会議体の構成	
	(4) 過去10年間の同種業務の実績	
2 システムの移行に係る事項	(1) 既設システムからの安全な移行について ① システム移行期間中における新システムへの移行手順 ② 既設システム等からのデータ移行手順及び作業内容 ③ 本市消防本部と受注者の役割分担 ④ 消防救急デジタル無線との接続に係る移行手順及び作業内容	10
	(2) システム移行に伴うレイアウトについて ① システム移行後の指令室、機械室及び指令事務室レイアウト ② 指令センター職員の負担を軽減するための工夫	
3 システムに係る事項	(1) システムの性能についての評価 (性能要件表の回答による評価)	70
	(2) 機能の実現についての評価 (要求水準書の回答による評価)	
	(3) セキュリティ対策について ① 機密性、完全性及び可用性を担保する方法 ② 可搬機器のセキュリティ対策 ③ 主に閉域網で構成されることを踏まえたセキュリティ対策 ④ LG-WAN端末（市の端末）を消防OA端末として利用することを前提としたネットワークを含めた考え方	
	(4) 消防OAシステムについて ① 業務効率の向上への工夫 ② 指令システムとの相互連携による指令管制機能の強化	
	(5) 指令管制業務の「迅速性・確実性・効率性」について ① 通報受付から事案終了までの基本的な指令管制業務 ② 操作性向上に係る工夫 ③ 入力ミス、操作ミスを抑制する仕組みと、発生した場合のリカバリー方法 ④ システム故障時等における安全性の確保 ⑤ その他、安全・迅速・確実・効率的に通信指令管制業務が遂行できる工夫	
	(6) 大規模災害時への対応について ① 指令管制業務への影響を最小限にする工夫、及び輻輳時の運用イメージ ② 指令センターと消防本部間における映像及び音声による情報共有手段	
4 経済性に係る事項	(1) 維持管理費の低廉化について ① ネットワーク回線使用料等のランニングコストを低廉化するための工夫 ② 有償交換部品の内容及び費用 ③ 運用開始から10年以内に更新が必要な装置類及び更新に係る費用	10
	(2) システム変更への対応について ① 組織改正や消防車両等の増減、制度改正等に伴う改修対応 ② 職員で対応可能な変更の範囲 ③ OSのバージョンアップについての考え方	
5 研修に係る事項	(1) 職員向け操作研修について ① システム稼働前の操作研修 ② システム稼働後の継続的教育	5
6 運用・保守に係る事項	(1) 保守体制及び障害発生時の復旧対応について ① 運用・保守体制についての考え方 ② 障害発生時の復旧対応についての考え方	10
7 価格に係る事項	(1) 初期導入費についての評価	20
	(2) 維持管理費についての評価 ① 運用開始から10年間に係る保守費及び中間更新費	
8 プレゼンテーション能力	(1) プレゼンテーション能力についての評価	15
	(2) 発注仕様にはない独自提案についての評価 ① 消防本部にとって有効な提案（3件以内）	
合 計		150